

令和7年度 北信教育事務所重点事業

1 教育行政の目標等

《第4次長野県教育振興基本計画―目指す姿》

個人と社会のウェルビーイングの実現

～一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求できる「探究県」長野の学び～

《北信教育事務所重点目標》

市町村や学校、様々な教育リソースと連携して、子どもたちをはじめ誰もが学ぶ楽しさを感じることができる地域を共創する

2 重点事業

■ 学校改革に向けた支援の充実

- 学校改革支援訪問等指導主事の学校訪問体制充実
- ウェルビーイング実践校 TOCO-TON、学びの改革リーディング校等改革に取り組む学校を伴走支援

■ 教育事務所主催研修の充実

- ミドルリーダー（研究主任）の活躍の支援、授業力向上や新しい学びを求め続ける教員の支援、子どもの多様性を包み込む教師力向上の支援

■ 教員確保・働き方改革の支援

- 欠員対策のための教員配置、産育休代替教員の事前配置、教員業務支援員、副校長・教頭マネジメント支援員配置、部活動指導員任用補助、教職の魅力発信

■ 困難や悩みを抱える子どもへの支援

- スクールカウンセラーの配置、スクールソーシャルワーカーと関係機関との連携による効果的な支援

■ コミュニティスクールの充実強化

- 推進セミナー、コーディネーター研修会の開催、先進事例の発信
- 学校運営参画や地域学校協働活動の取組状況等に応じた学校訪問支援

■ 人権教育の推進

- 社会人権教育と学校人権教育の連携
- 様々な人権課題を自分事として考えるための取組の充実

■ だれもが文化・スポーツを楽しむための環境づくり

- 中学校部活の地域クラブ移行支援
- わくわくスポーツセミナー等による指導者の養成

■ 学校事務の適正な執行を支援

- 事務職員の課題解決のための支援

■ 関係機関等との共創、積極的な情報発信

- 市町村教育委員会等関係機関との相互の連携強化
- 「教育事務所だより」発行によるニーズに応じたタイムリーな情報提供

1 一人ひとりが主体的に学び他者と協働する学校をつくる

政策（施策の方向性）	事業内容
デジタルの力を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	○指導主事の学校訪問 指導主事が「学びの改革」に挑戦する学校のビジョンに応じて幅広く支援します。 [学校訪問支援形態] ●学校改革支援訪問（以下の学校改革支援メニューから学校が選択して要請） A：教科等における「探究の学び」充実 B：個別最適・協働の充実 C：ICT活用充実 D：円滑な幼保小中接続 E：地域との連携充実 F：インクルーシブな教育の促進 ●初任者等支援訪問（新規採用者、臨任者等経験の浅い教員を支援します） ●オンライン相談支援（WEB会議システムを活用して指導主事が教科の相談に乗ります） ●指定研究訪問（公開授業に向けた授業づくりなどを支援します）
	○研究主任研修会 小中学校の研究主任等を対象に、パネルディスカッションやグループ討議、教育事務所からの情報提供などを通して、「一人一人の子供が有する能力」を伸ばす学びの改革や授業づくりに向けて、各学校の研究推進の取組を支援する研修会を行います。 ●令和7年4月22日（火） 長野合同庁舎 ●令和7年9月16日（火） 長野合同庁舎 ●令和7年12月16日（火） 長野合同庁舎
	○ウェルビーイング実践校TOCO-TON、学びの改革リーディング校等の支援 子どもたち一人ひとりが「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求するため、子どもが自ら選択し、自己実現できる実践校TOCO-TONなど、「学びの改革」に取り組む学校を支援します。 ●TOCO-TON ・中野市（南宮中、中野小、日野小、延徳小） ・栄村（栄中、栄小） ●学びの改革リーディング校 ・須坂市（東中、仁礼小） ・坂城町（町内全学校） ・小布施町（栗ガ丘小、小布施中） ・長野市（櫻ヶ岡中） ・山ノ内町（遠隔教育推進校 町内全小学校） ●学びの充実あと押し事業 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実に向けて取り組む学校に研修費用等支援
	○（仮）TOCO-TONワクワクフォーラム ウェルビーイング実践校TOCO-TONやリーディング校の「学びの改革」の取組の発表を支援します。 ●令和8年1月23日（金） 長野県総合教育センター
学習者主体の学校づくりに向けた魅力化・特色化	○信州少人数教育推進事業 30人規模学級編成や少人数学習集団編成など、学級や学習集団の規模を引き下げるための教員配置を行うことにより、児童生徒一人一人に応じたきめ細かい支援・指導を行い、学習習慣や生活習慣の確立と基礎学力の定着を図るよう支援します。 ●中学校30人規模学級編制事業配置校 中学校 27校 ●小学校低学年学習習慣形成支援事業配置校 30校 ●少人数学習集団編成事業配置校 小学校 38校 中学校 9校 ●不登校児童生徒支援加配配置校 小学校 10校 中学校 13校 ●小学校高学年教科担任制に係る専科指導教員配置 35校 ●小学校中学年（4学年）教科担任制による専科指導教員配置 14校
	○（再掲）指導主事の学校訪問
	○（再掲）研究主任研修会
	○（再掲）ウェルビーイング実践校TOCO-TON、学びの改革リーディング校等の支援
	○（再掲）（仮）TOCO-TONワクワクフォーラム

政策（施策の方向性）	事業内容
探究を核とした学びを推進するための教員自らが学ぶ研修の充実・教職員の資質向上	○初任者研修、日々の授業改善研修 初任者や臨時的任用者及び採用３年目までの教員を主な対象者とし、学習指導、学級指導、生徒指導等の研修を行います。 ●初任者研修・校外研修 １年次（１６日間）・２年次（５日間） ●初任者研修コーディネーター等に係る研修・会議 ２回 ●日々の授業改善研修（臨時的任用及び初任３年目までの教員を中心に全教員対象）年４回
	○キャリアアップ研修（Ⅰ～Ⅲ） 長野県教員育成指標に基づき、各キャリアステージの節目に、それまでに身に付けたスキルを確認し、次のステージのめあてを明らかにするための研修を行います。 ●校外研修 キャリアアップ研修Ⅰ（４日間） カリアアップ研修Ⅱ（８日間） キャリアアップ研修Ⅲ（３日間）
	○ （再掲）指導主事の学校訪問（２ページ参照）
	○ （再掲）研究主任研修会（２ページ参照）
	○ ウェルビーイング実践校TOCO-TON、学びの改革リーディング校等の支援（２ページ参照）
	○ （再掲）（仮）TOCO-TONワクワクフォーラム（２ページ参照）
教員のウェルビーイング向上のための働き方改革	○主幹指導主事の学校訪問 学校管理・運営等、学校教育全般にわたり指導・助言し、機能的・継続的な運営体制の確立や取組内容の充実を図ります。（Ｒ７年度は、訪問時の授業参観は行わず学校のチャレンジをサポートすることに重点化）
	○欠員対策のための教員配置 年度中途の急な休職等による欠員の発生に対して、代替者が確保されるまでのサポートに入る教員を配置することで、切れ目のない教育の実現及び教員の負担減を図ります。 ●当所管内配置 ４名（屋代中、広徳中、徳間小、栗ガ丘小）
	○産育休代替教員の事前配置による子どもの学びの継続事業 子どもの学びの継続と産育休教員の負担軽減を図るため、５月から７月に産育休となる教員の代替教員を年度当初から前倒し配置します。 ●小学校７名 中学校３名
	○教員業務支援員配置 教員の業務負担軽減を図り、児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、学習プリント等の準備や採点業務、来客・電話対応などの諸業務を補助的に行う支援員を市町村立小中学校等に配置します。 ●小学校９３校、中学校３９校、義務教育学校１校、支援学校１校
	○副校長・教頭マネジメント支援員配置 副校長・教頭の多岐にわたる業務の負担軽減を図るため、教職員の勤務管理事務、施設管理、学校徴収金の会計管理などの諸業務を補助する支援員を小中学校に配置します。 ●小学校３校、中学校４校
	○部活動指導員任用補助 中学校における部活動の指導体制の充実と教員の働き方改革を推進するため、市町村教育委員会等が実施する部活動顧問や大会引率を行うことができる部活動指導員の任用を支援します。

政策（施策の方向性）	事業内容
信州教育の魅力向上・発信	○信州教育の魅力を発信する大学訪問 近隣県の大学を訪問し、教育を目指す学生に向けて情報を発信したり、質問に答えたりして人材の確保に努めます。

2 一人の子どもも取り残されない「多様性を包み込む」学びの環境をつくる

政策（施策の方向性）	事業内容
子どもの権利・安全の保障	○子どもと親の相談員配置 不登校への早期対応等を行うため、青少年団体指導者等の地域人材を小学校に配置し、児童及び家庭への相談支援や地域との連携強化を図ります。 ●配置小学校 7校 ○スクールカウンセラー派遣 児童生徒の悩みに対して、適切かつ迅速に対応し、児童生徒が安心して学習に取り組むことができるよう、臨床心理士など「心の専門家」をスクールカウンセラーとして配置し学校内における教育相談・相談体制の充実を図ります。 ●北信管内の全公立小中学校に31名を配置 ●県立高校24校（分校・地域キャンパス校を含む）に24名（内8名はサブのみ）を派遣 ○スクールソーシャルワーカー派遣 いじめ、不登校、暴力行為などの背景にある家庭的な問題に対して社会福祉や精神保健福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーが介入し、児童生徒を取り巻く環境等の改善に向けて、総合的な支援を行います。 ●スクールソーシャルワーカー配置 11名 ○いじめ・不登校地域支援 地域におけるいじめや不登校の実態や課題を迅速に把握し、その解決に向けて指導助言を行うとともに、学校・家庭・市町村教育委員会、関係機関等と連携して児童生徒の支援を行います。 ●いじめ・不登校相談員による相談指導 ●いじめ・不登校地域支援チームの設置 ●北信地区推進会議の開催 - 令和7年5月20日（火） 長野合同庁舎 - 令和7年10月10日（金） 長野合同庁舎 ●不登校等の生徒を対象とした高校進学説明会の開催 - 令和7年10月30日（木） 長野合同庁舎 - 令和7年10月31日（金） 長野合同庁舎 ●不登校支援機関連携推進員によるフリースクール等と学校の連携促進

政策（施策の方向性）	事業内容
子どもの権利・安全の保障	○生徒指導・適応指導教員の配置 生徒指導・適応指導を行うため管内の小中学校に指導教員を配置します。 ●生徒指導上の問題行動への対応： 9校 ●生徒指導上の不適応への対応： 9校 ●外国籍児童への対応： 3校 ●外国人子女等日本語指導対応：中国3校、ブラジル等6校 ●発達障がい・重度障がい児童・生徒への対応： 5校
	○中学校校内教育支援センターへの支援員配置補助 市町村が地域の状況に精通した専任支援員を中学校の校内教育支援センターへ配置するための費用の一部を補助します。
	○キラッ☆と笑顔わくわく講座の開催 教育支援センターや校内中間教室に通う子どもたちが、仲間と活動する楽しさや一人でじっくりと活動するよさを感じられるよう、指導主事が一緒に活動します。
	○外国人児童生徒等指導研修 外国人児童生徒等の指導に携わる教員を対象に、指導方法の研修を行います。 ●令和7年5月22日（木） 長野合同庁舎 ●令和7年11月18日（火） 長野市立篠ノ井西小学校
	○放課後子ども研修会 「放課後児童クラブ」、「放課後子ども教室」のスタッフ等の資質向上研修を行います。 ●令和7年10月21日（火） オンライン （東信地域との合同開催）
	○北信地区社会人権教育研修会 地域ぐるみの人権教育の推進を図るため、学校、PTA、企業、地域などの様々な実践について学ぶ研修会を開催します。 ●令和7年7月10日（木） 千曲市 あんずホール
	○人権教育実践カススキルアップ講座 地域社会における人権教育推進のため、地域リーダーの資質向上を支援します。 ●第1回 令和7年6月5日（木） 長野合同庁舎 ●第2回 令和7年10月7日（火） 長野合同庁舎
	○地域の人権教育ネットワーク整備会議 人権教育推進のため、市町村における推進上の諸問題や近隣市町村のネットワーク整備について研究協議する会議を開催します。
多様な学びの場・機会の充実や民間との連携による個別最適化	○（再掲）子どもと親の相談員配置（4ページ参照）
	○（再掲）スクールカウンセラー派遣（4ページ参照）
	○（再掲）スクールソーシャルワーカー派遣（4ページ参照）
	○（再掲）いじめ・不登校地域支援（4ページ参照）
	○（再掲）生徒指導・適応指導教員の配置
	○（再掲）中学校校内教育支援センターへの支援員配置補助
	○（再掲）キラッ☆と笑顔わくわく講座の開催
	○（再掲）外国人児童生徒等指導研修

政策（施策の方向性）	事業内容
インクルーシブな教育の一層の推進	○特別支援教育推進員による就学相談支援 特別支援教育推進員が、市町村教育委員会、保育園・幼稚園、小中学校等を訪問し、教育支援体制の整備推進を図ります。
	○LD等通級指導教室の設置 特別な支援を必要とする児童生徒が通常学級に在籍しつつ適切な教育的対応が受けられる学びの環境を整備します。 ●LD等（小学校）9校 サテライト7校 ●LD等（中学校）9校 サテライト11校 ●ことば（小学校）10校
	○特別支援教育関係者会議 ・市町村就学相談関係者会議、特別支援教育地区代表者会を開催します。
一人ひとりの特性に応じた学びの追求	○ウェルビーイング実践校TOCO-TON、学びの改革リーディング校等の支援 (2ページ参照)
	○（再掲）特別支援教育推進員による就学相談支援
福祉分野等との連携による困難や悩みを抱える子どもへの支援	○（再掲）子どもと親の相談員配置（4ページ参照）
	○（再掲）スクールカウンセラー派遣（4ページ参照）
	○（再掲）スクールソーシャルワーカー派遣（4ページ参照）
	○（再掲）いじめ・不登校地域支援（4ページ参照）
	○（再掲）生徒指導・適応指導教員の配置（5ページ参照）
	○（再掲）外国人児童生徒等指導研修（5ページ参照）

3 生涯にわたり誰もが学び合える地域の拠点をつくる

政策（施策の方向性）	事業内容
共学共創による地域づくり	○コミュニティスクール（CS）の取組推進 ※CS：学校運営に子ども・保護者・地域住民等の声を積極的に生かし、地域と一体となって子どもを育む「地域とともにある学校」づくりを進めるための仕組。 小中学校におけるCSの機能的・持続的な運営体制の確立や取組内容の充実を支援します。 ●CS推進セミナー 令和7年5月22日（木） 午前・午後 長野市役所第2庁舎 令和7年6月26日（木） 千曲市総合教育センター 令和7年11月13日（木） 長野県飯山庁舎
	○PTA指導者研修会 子どもたちをとりまく多様な課題を共有し、その解決に向けてPTA指導者等を対象とした研修会を開催します。 ●令和7年6月1日（日） 長野市生涯学習センター（高校） ●令和7年7月26日（土） オンライン開催（義務）

政策（施策の方向性）	事業内容
共学共創による地域づくり	○地域ぐるみの共育フォーラム 学校、家庭、地域が連携した地域ぐるみの子育て活動を支援するためのフォーラムを開催します。 ●令和7年11月1日（土） 中野市豊田文化センター
	○地域スポーツ・文化クラブ活動体制づくり支援 中学校部活動の地域クラブ活動への移行の推進に当たり、市町村と部活動の現状や課題を共有し、移行に向けた進め方や地域スポーツ・文化活動の在り方等の協議について支援します。
生涯を通じて学ぶことができる環境づくり	○（再掲）北信地区社会人権教育研修会（5ページ参照）
	○（再掲）人権教育実践カスルアップ講座（5ページ参照）
	○（再掲）地域の人権教育ネットワーク整備会議（5ページ参照）

4 文化芸術・スポーツの身近な環境を整え、共感と交流が生まれる機会をつくる

政策（施策の方向性）	事業内容
文化芸術、スポーツに親しむことができる機会を充実	○わくわくスポーツセミナー【スポーツ振興課との連携事業】 子どもたちの多様な学びの場の指導者等を対象に、誰もが一緒に楽しむことができるスポーツを普及するセミナーを開催し、スポーツによるコミュニティの活性化を推進します。 ①令和7年6月14日（土） ②令和7年9月中旬（予定）
	○総合型地域スポーツクラブの活動支援【スポーツ振興課との連携事業】 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備を進めます。 ●北信地区総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 令和7年6月20日（金） 長野合同庁舎 令和7年12月5日（金） 長野合同庁舎 ●北信地区総合型地域スポーツクラブ交流大会（年8回程度）
	○体力・運動能力調査（新体カテスト）【スポーツ振興課との連携事業】 子どもから高齢者までの体力・運動能力の現状を明らかにし、結果を調査対象者にフィードバックする。
	○長野県版運動プログラムの普及、定着【スポーツ振興課との連携事業】 幼保小中の教職員、地域の指導者、保護者等を対象とした出前講座・講習会の開催、運営を支援します。
	○（再掲）地域スポーツ・文化クラブ活動体制づくり支援